

工学部教室系技術職員研修(第14回)実施要項

1. 目的

教室系技術職員としての立場と責務を自覚させるとともに、大学における技術職員全般への視野を養い、自己啓発、相互啓発の機会を与えることにより、職員としての資質の向上及び新技術の習得を図る。

2. 対象者

工学部教室系技術職員全員

(超高压電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センター及び大学院情報科学研究科のうち工学部に勤務する者を含む。)

※「情報科学研究科のうち工学部に勤務する者」には、平成16年4月に工学部から情報科学研究科に勤務場所が変更になった者を含む。

3. 期間

平成17年9月7日(水)～平成17年9月9日(金)

(台風14号接近により、9月7日(水)は中止。別途11月30日に施設見学等を実施。)

4. 場所

大阪大学附属図書館吹田分館視聴覚ホール

5. 日程

別紙のとおり

6. 研修テーマ

工学部教室系技術職員による技術の継承、発展及び開発について

(サブテーマは、未決定)

7. 研修方法

①基調講演及び講演

②学外施設見学(独立行政法人情報通信研究機構けいはんな情報通信融合研究センター及び株式会社国際電気通信基礎技術研究所)

③専門分野等によるグループ又は個人単位によりテーマを設け、研究成果の発表を全体研修の場で行う。

(発表は、口頭発表のほか製作物やパネルを展示し、質疑を行うことも含む。)

8. 講師

①基調講演講師 独立行政法人情報通信研究機構けいはんな情報通信融合研究センター長 猪木 誠 二

②特別講演講師 大学院工学研究科教授 谷口 研 二

③技術職員講演講師 工学部技術専門職員 川端 弘 俊

工学部技術専門職員 中田 淳 二

9. 研修のまとめ

研修終了後、報告集を発行する。

10. 経費

受講者の研修に要する経費は、工学部の負担とする。

なお、懇親会費は受講者の負担とする。

11. 研修の記録等

研修を修了した者には修了証書を交付し、その旨人事記録に記載する。

12. 研修担当係

工学研究科総務課人事係(内線7207・7208)